

FROM THE CHIEF ENGINEER

ランドクルーザーはその原形であるTOYOTA ジープBJが
1951年に誕生しているので今年で生誕56年、トヨタで最も長い歴史を持つ車です。

これまでのフルモデルチェンジを振り返って見ると、その根底に流れる思想は、何時の時代でもあらゆる環境下で走行できる走破性や過酷な条件で使われても壊れない耐久性を持ちながら普通の乗用車と変わらず快適性や利便性を追求することでありました。そのような歴史の中、いつからかKing of 4WD、四駆の王者の称号を貰い、世界中の多くのお客様に愛用され、一度は乗ってみたい憧れの存在としてその地位を不動のものとして参りました。

一方、車を取り巻く環境は特に近年厳しさを増し、単に性能が良い、乗っている人が快適であるというだけでは済まされない状況にあります。

今回、歴史あるランドクルーザーのフルモデルチェンジの開発を通じて我々が挑戦してきたことは、王者としての機能、性能をより高めること、トヨタ最高級SUVとしてより厳しい選択眼を持ったお客様に満足して頂けること、ということと合わせ、社会的責任も果たすことでランドクルーザーを選んでくれたお客様の心の満足度をより高めるということでした。開発のキーワードは「King of 4WD ALL OVER THE WORLD」で21世紀にも世界で認められる4WD車の王者を引き続き作るということ、つまり、これまで培ってきた世界中のお客様からの信頼を継承することです。

ランドクルーザーがお客様の信頼を得ている理由は次の3点です。

第1に一貫性があること。

ランドクルーザーの一貫性とは世界中の過酷な状況の中でも壊れず、走り切れる走破性を持つこと。そしてそのような性能を持ちながらも室内は多くの人に乗れて、荷物も積めるという本当の万能車を追求しているということです。

第2には革新的であるということ。

一つの考え方に固執しているだけではなく、基本的な考え方は変わらなくてもその時代に合わせた最新の技術を投入し、その後の車に影響を与えるような新機構を採用し時代を切り開いていく気概を持っているということです。

第3には語れる夢があること。

ランドクルーザーの夢とはいつでも、どこへでも行くことができるという移動の自由を叶える車であるということです。我々がランドクルーザーに託した夢は一般的な高速道路や街の中は勿論、灼熱の砂漠、極寒の雪山、道路とは言えないような岩場や雨季には道路が川となるジャングルまでも誰もが不安なく走れるようにすることです。

日本のお客様にも世界中で最も信頼されている本物の本格派4WD車を持つことで夢を共有し、自分と大切なご家族をしっかり守ることができる車を良きパートナーとすることが夢の実現になると思います。